

第2章 名張市民の健康の現況

1 人口の状況

(1) 人口の推移

平成15年10月1日現在の名張市人口は85,182人(男41,343人、女43,839人)世帯数29,237人で、一世帯当たりの世帯人員は2.91人(三重県2.80人)となっています。昭和40年代後半から急激な人口増加が続いてきましたが、平成12年をピークにわずかに減少を続けています。

表2のとおり本市の人口は、今後も緩やかに減少を続け、2015(平成27)年には国勢調査ベースで概ね8万人程度になるものと予測されます。

図1 名張市人口の推移 (名張市ホームページより)

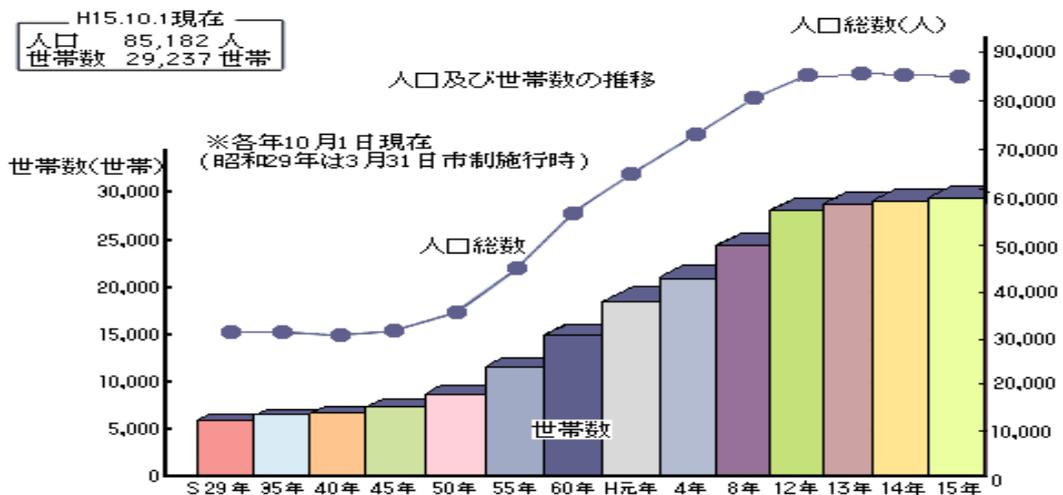


表2 名張市将来人口の推移 (「新しい名張市総合計画基本構想」より)

(人、%)	2000(H12)年	2005(H17)年	2010(H22)年	2015(H27)年
総人口(中位推計)	83,291	82,600	81,500	79,800
年少人口比率	16.3	13.9	13.2	12.5
生産年齢人口比率	68.8	66.9	64.3	60.7
老年人口比率	14.9	19.2	22.4	26.8
参考 住民基本台帳人口 +外国人登録人口	85,362	84,700	83,600	81,800

各年度10月1日現在人口、2000(H12)年は国勢調査による実績、2005(H17)年、2010(H22)年、2015(H27)年はいずれも推計人口

世帯の状況は表3のとおりです。核家族割合が三重県よりも高く、68.5%です。

表3 世帯の状況 (平成12年度「国勢調査」より)

平成12年度 名張市世帯数 26,716戸	核家族 (戸)	構成比 (%)	多世帯家族 (戸)	構成比 (%)	単独家族 (戸)	高齢者単 身者数 (人)
名張市	18,295	68.5	4,563	17.1	3,769	1,156 男278人 女878人
三重県	377,434	59.3	117,954	18.5	138,049	

(2) 年齢別人口の状況

名張市の年齢構成は、平成15年10月1日現在で年少人口(0~14歳)は14.8%、生産年齢人口(15~64歳)は68.4%、老年人口(65歳以上)は16.8%です。(図2)人口ピラミッドは図3のとおり、少子高齢化が急激に進行しています。

図2 年齢3区分別人口割合の推移 (名張市ホームページより)

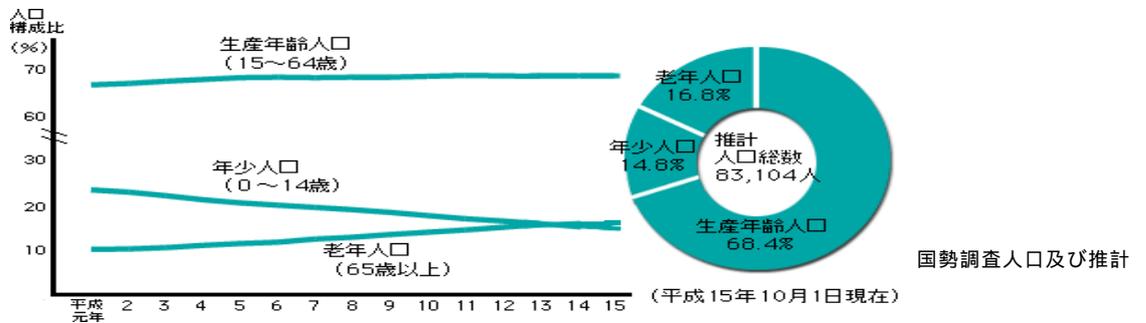
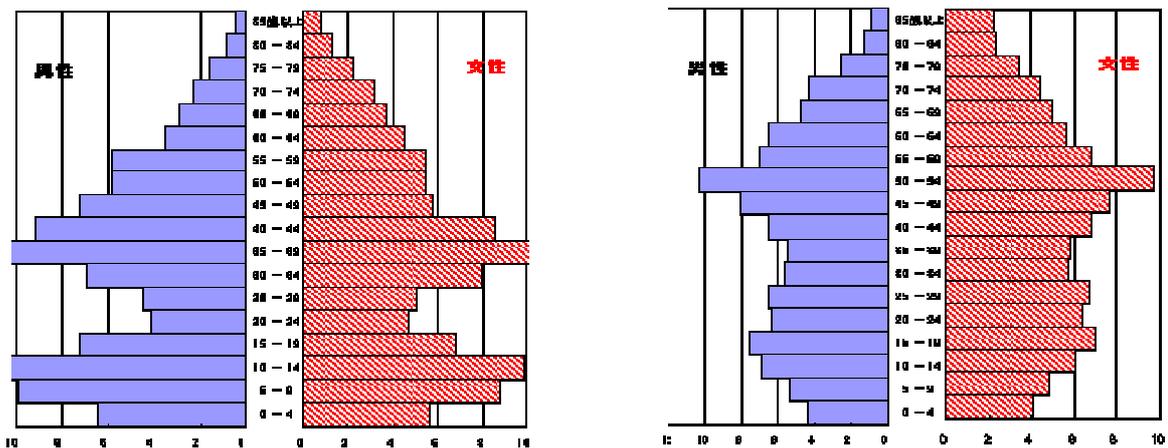


図3 名張市人口ピラミッド比較 (平成15年度版 みえの健康指標 より) 昭和60年(1985年) 平成13年(2001年)

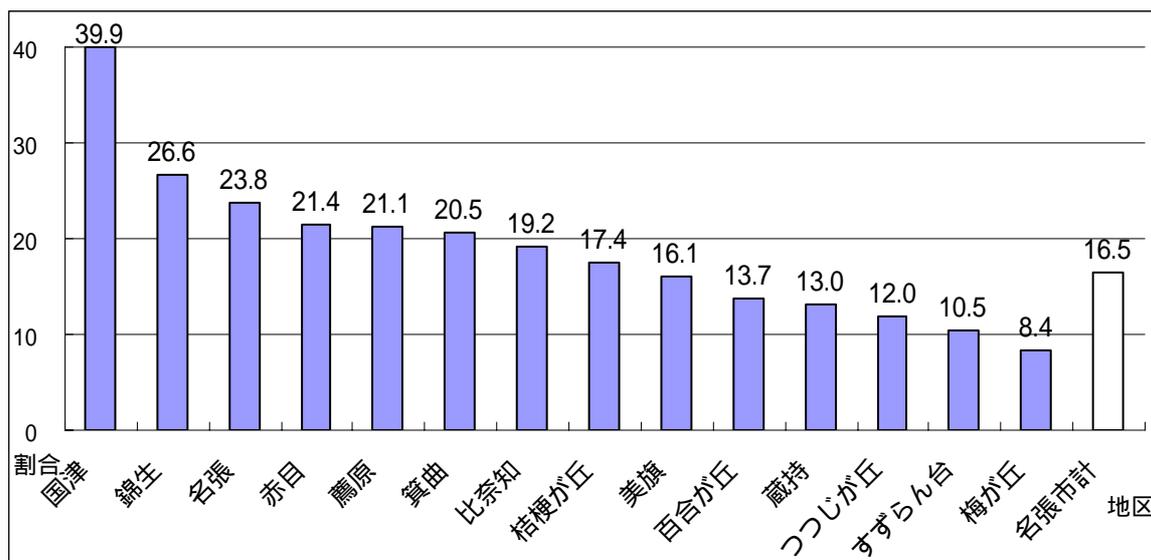


14 地区別の 65 歳以上人口割合は図 4 のとおり国津地区で最も高く 39.9%、梅が丘地区で最も低く 8.4%です。

表 4 老年人口割合の推移

	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年
名張市	14.3%	14.9%	15.5%	16.1%	16.5%
三重県	18.3%	18.9%	19.5%	20%	20.5%

図 4 14 地区別 65 歳以上人口割合 <平成 16 年 10 月 1 日現在>



(3) 人口動態の概要

平成13年確定数では人口千人対の出生率、死亡率とも三重県の値より下回っています。

表5 名張市人口動態の概要（「三重県人口動態調査結果」より）

平成13年確定数 (人)	計	男性	女性
出生数	692	375	317
死亡数	525	294	231
出生率(人口千対)	8.3	[9.18]	[]内は三重県
死亡率(人口千対)	6.31	[8.08]	

(4) 母子保健の状況

平成13年確定数は表6のとおりで、合計特殊出生率(注1)は三重県より低くなっています。

表6 母子保健の状況

(「三重県人口動態調査結果」「ヘルシーピープルみえ21 データバンクシステム」より)

		出生数	乳児死亡数(再掲)		死産数	周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数
		低体重児		新生児				
名張市	692	54	2	2	21	2	456	206
[率]	[8.3]	[7.8]	[2.9]	[2.9]	[29.5]	[2.9]	[5.5]	[2.5]
三重県	17,094	1,440	63	30	501	100	10,946	3,955
[率]	[9.2]	[8.4]	[3.7]	[1.8]	[28.5]	[5.9]	[5.9]	[2.1]

合計特殊出生率 累計	平成7~11年	平成9~13年
名張市	1.30	1.28
三重県	1.45	1.43

乳児死亡率 累計	平成7~11年	平成9~13年
名張市	4.85	3.87
三重県	4.17	3.73

出生率(人口千対)、低体重児(出生百対)、乳児死亡・新生児(出生千対)、死産(出産千対)、周産期死亡(出生千対)、婚姻・離婚(人口千対)

注1：1人の女性がその年次の年齢別出生率で、一生の間に産むとしたときの子ども数。
2.1程度以上であれば将来人口は増加

図5 合計特殊出生率 乳児死亡率の推移
 (「ヘルシーピープルみえ21データバンクシステム」より)

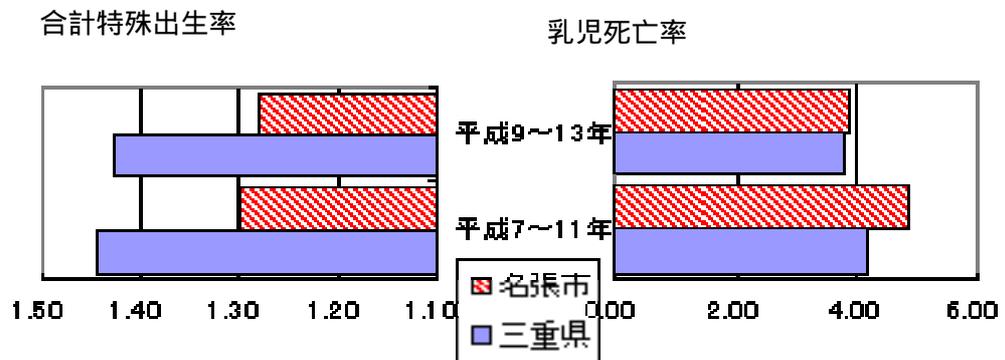
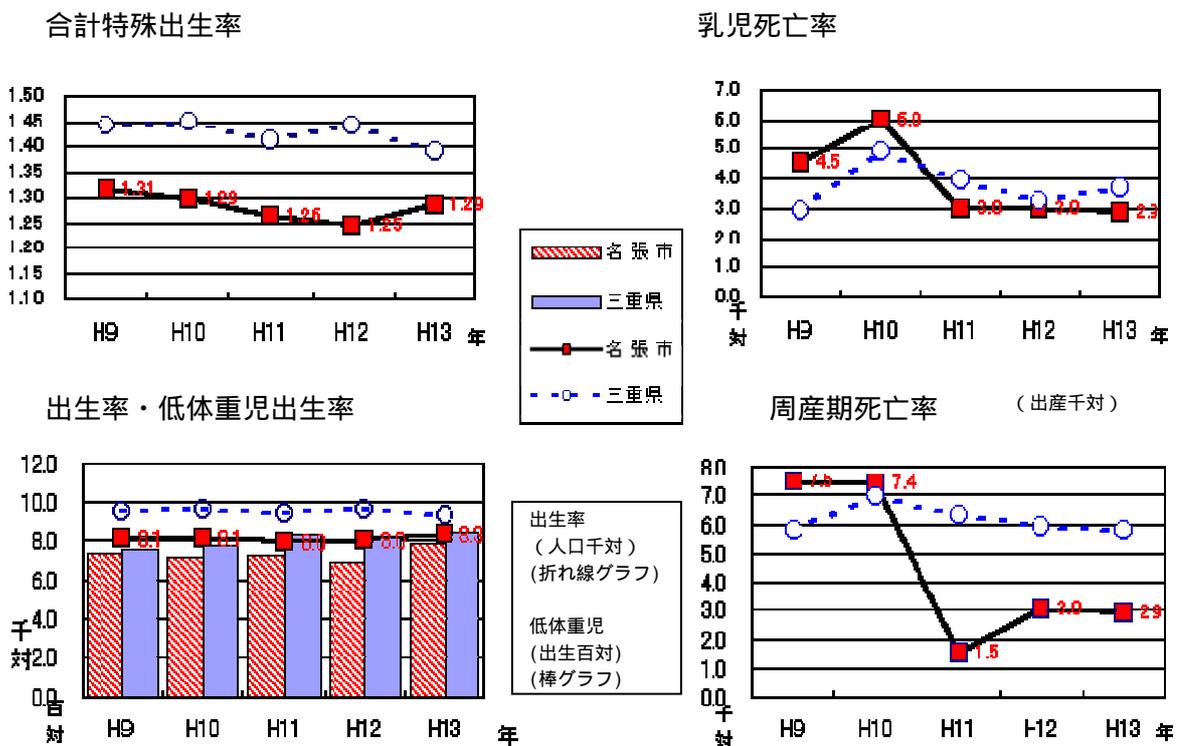


図6 合計特殊出生率 乳児死亡率 出生率・低体重児出生率 周産期死亡率の推移
 (「ヘルシーピープルみえ21データバンクシステム」より)



(5) 死亡の状況

名張市における死亡原因1位は悪性新生物で全体の死亡数の29.7%（三重県28%）を占めています。2位は脳血管疾患で14.6%（三重県13.9%）、3位は心疾患で12.8%（三重県15.4%）です。平成9年から13年累計で三重県の値より上回っている死因は、男性女性ともが自殺と糖尿病です。男性は悪性新生物、女性は心疾患と脳血管疾患と肝疾患です。

主要死因年齢調整死亡率(注1)平成13年確定数、40～64歳における生活習慣病死亡率と自殺者、生活習慣病死亡率は表8のとおりです。

平成9年から13年累計年齢調整死亡率、年次推移、標準化死亡比(注2)は図7～図9のとおりです。

表7 名張市の死亡の状況

（「ヘルシーピープルみえ21データバンクシステム」より）

年齢調整死亡率 <平成13年>			40歳～64歳における生活習慣病死亡率 <平成9～13年累計>							
死因	人口10万対[]内は三重県		人口10万対	計	男性	女性				
	男性	女性								
悪性新生物	209.1	96.0	名張市	199.8	251.9	148.2				
	[196.3]	[96.3]								
心疾患	76.1	50.8	三重県	231.2	297.2	166.5				
	[88.3]	[50.3]								
脳血管疾患	73.6	48.6	自殺者 <平成9～13年累計>							
	[77.3]	[47.6]								
交通事故	15.1	4.2					人口10万対	計	男性	女性
	[18.8]	[7.0]					名張市(人)	93	59	34
肝疾患	8.8	4.0					人口10万対	22.4	29.5	15.9
	[11.5]	[3.7]					三重県(人)	1,933	1,305	628
糖尿病	9.4	5.5					人口10万対	20.8	28.9	13.1
	[8.9]	[5.4]								
高血圧	1.8	1.8								
	[3.2]	[2.7]								

注1：年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率（人口10万対）、年齢構成の異なる集団について、年齢構成の相違を気にすることなく、より正確に地域比較や年次比較ができる。

注2：年齢構成の差異を基準の死亡率で調整した値（期待死亡数）に対する現実の死亡数の比である。

図7 年齢調整死亡率（「ヘルシーピープルみえ21 データバンクシステム」より）
 <平成9～13年累計>

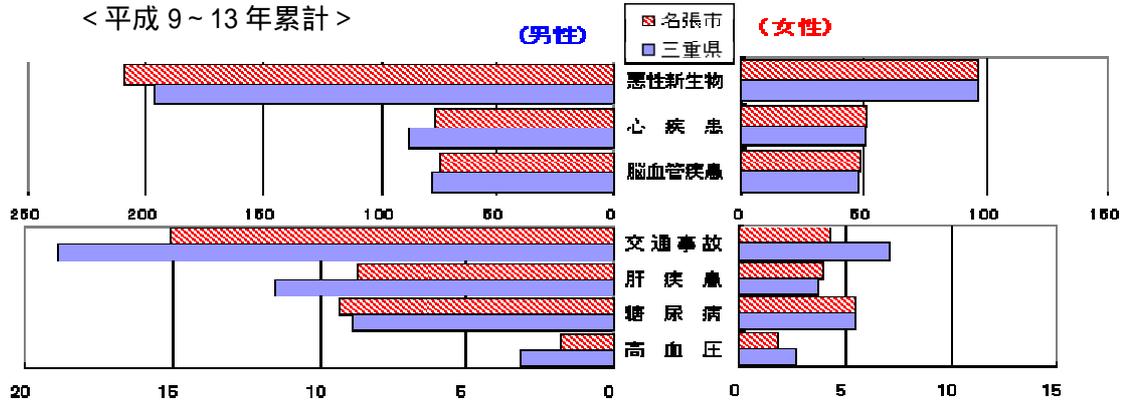


図8 年齢調整死亡率の年次推移（「ヘルシーピープルみえ21 データバンクシステム」より）

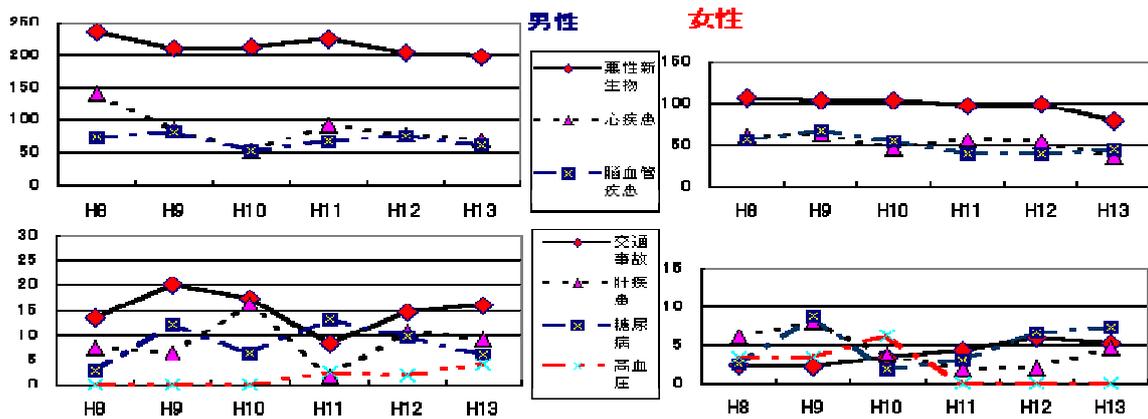


図9 標準化死亡比（「ヘルシーピープルみえ21 データバンクシステム」より）

